

令和元年度 幼稚園教職員自己評価（結果）

取り組み状況						
A：十分達成    B：達成    C：取り組んでいるが成果が十分でない    D：取り組みが不十分						
観 点	番 号	評 価 内 容	評 価			
			A	B	C	D
目 標	1	本園の教育目標を達成する。	1	4		
	2	めざす子ども像を達成する。	1	4		
教 育 活 動	3	教育課程や指導計画を理解し、計画に基づいて教育する。	1	4		
	4	幼児の発達段階や興味・関心に沿って環境を工夫する。		5		
	5	幼児の発達段階、季節にあった園行事を計画する。	2	3		
	6	幼児が自信や意欲を高めるような幼児理解や支援をする。	1	4		
	7	幼児の人権尊重の精神の芽生えを図る。	1	2	2	
	8	子供一人一人の発達段階を知り、指導する。	1	4		
	9	施設整備の安全については、常に配慮する。	1	3	1	
学 級 経 営	10	幼児が、力一杯遊ぶことができるよう援助する。	2	3		
	11	教師や友達の話を注意して聞くことができる幼児の育成に努める。	1	2	2	
	12	自分の気持ちを表現することができる幼児の育成に努める。	2	1	2	
	13	基本的な生活習慣の定着を図る。		5		
	14	助け合い、協力する学級づくりをする。		5		
	15	安全について理解を深め、適切な行動をする幼児を育てる。	1	3	1	
連 携	16	幼稚園の教育内容について、保護者、地域に発信する。	1	3	1	
	17	保護者・保・小・中・地域と常に連携を図り、教育効果をあげる。		5		
	18	日頃から、保護者の不安や希望を聞き、良好な関係をつくり連携する。	1	4		
	19	人と関わる力の育成のために、様々な人々との交流の機会を設ける。		5		
研 修 ・ 事 務 ・ 運 営 管 理	20	職員間の共通理解を図り、意欲的に研修に取り組む。	2	3		
	21	事務文書を的確に処理し、報告を迅速・正確にする。	1	4		
	22	会計簿等の諸帳簿を正確に処理し、管理保管する。	1	4		
	23	備品などの管理は適切にし、よく活用する。		4	1	
	24	園長等との報告・連絡・相談を行い、的確な園務処理に努める。		5		
	25	園外研究会・研修会に参加し、自己研鑽に努める。	3	2		
	26	室内外や遊具等の安全点検を定期的実施し、的確に処理する。	2	2	1	
職 員 資 質	27	組織の一員として協働する。	1	4		
	28	保育構想や教材の工夫、幼児への言葉がけ等実践力の向上を目指す。	1	4		
	29	個々の幼児に配慮し、特別な教育的配慮を要する幼児に対応する。	2	3		
	30	人権に対する理解を深めるとともに、幼児の人権に配慮した対応をする。	1	4		